

# しちがはま

## 議会だより

No. 143

令和2年5月15日  
宮城県七ヶ浜町議会



早く学校に行きたいな

特集	2年度 予 算	復興まちづくりがいよいよ完結	2
		新年度の目玉事業	4
		長須賀多目的広場の工事が始まります など	11
		産後ケアと子育ての包括的支援を など 9人が質問	15

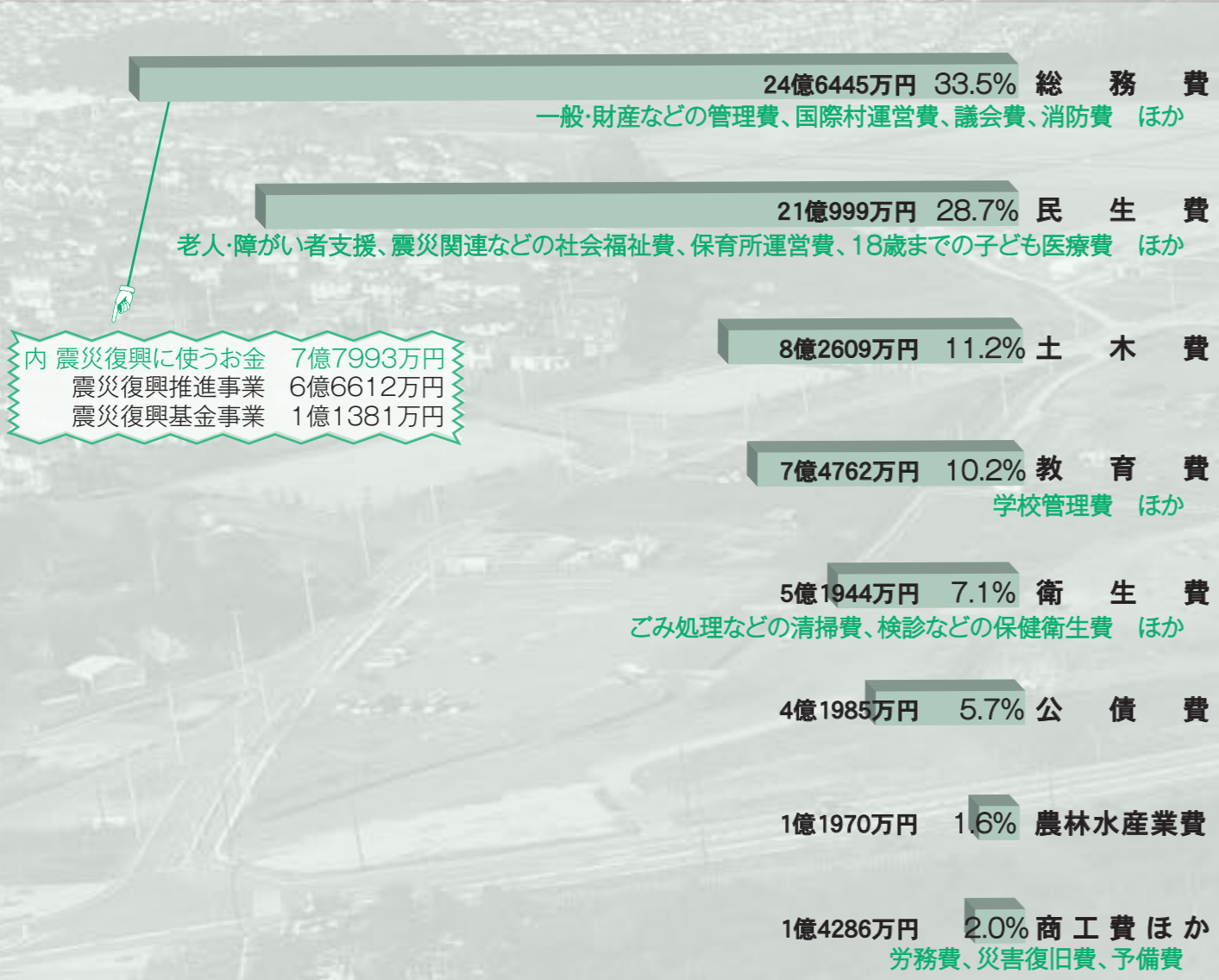
令和2年度 一般会計は  
73億5000万円  
でスタート

# 復興まちづくりが いよいよ完結

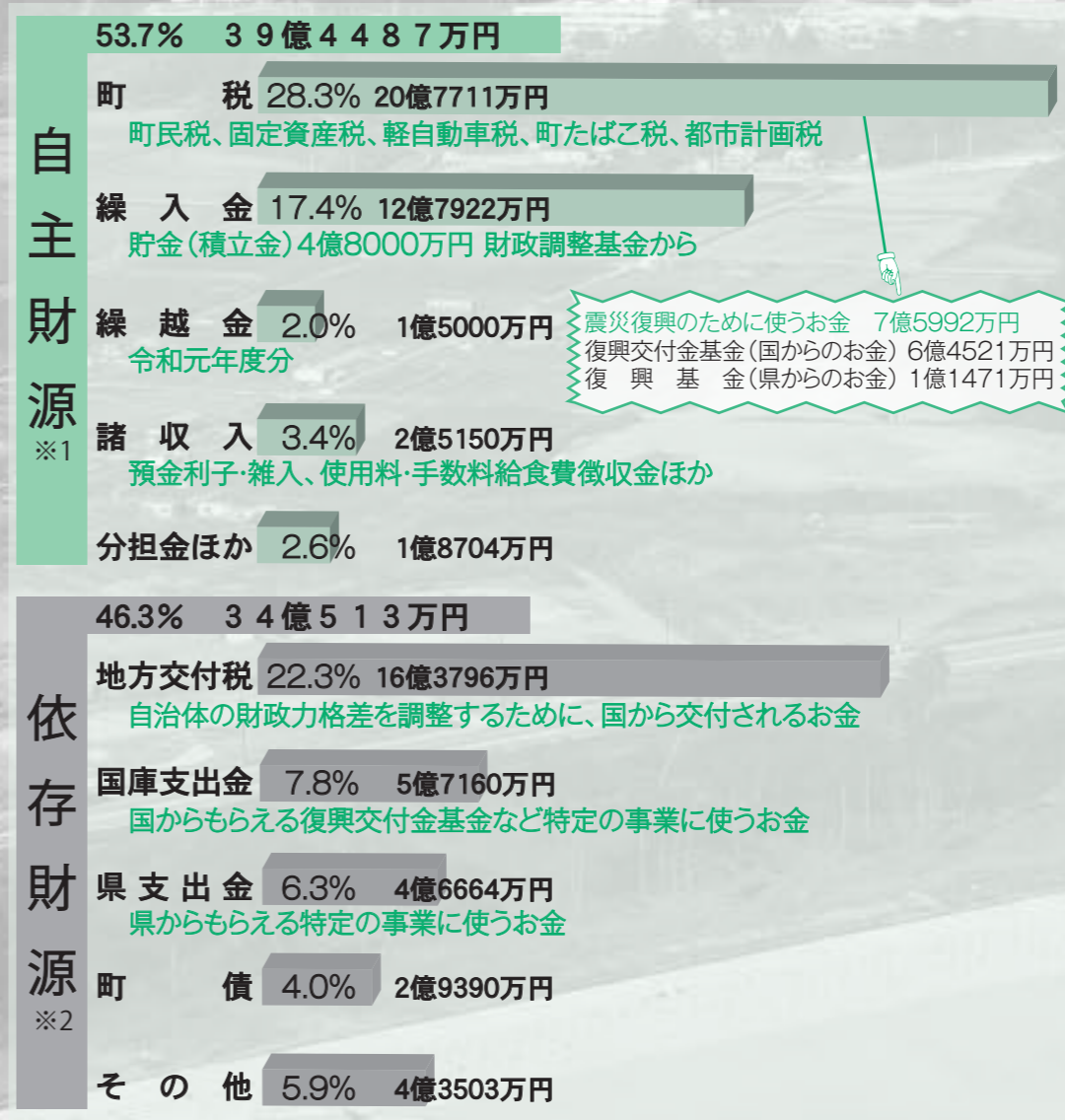
ハード面

3月議

## 歳出 使いみち



## 歳入 財源

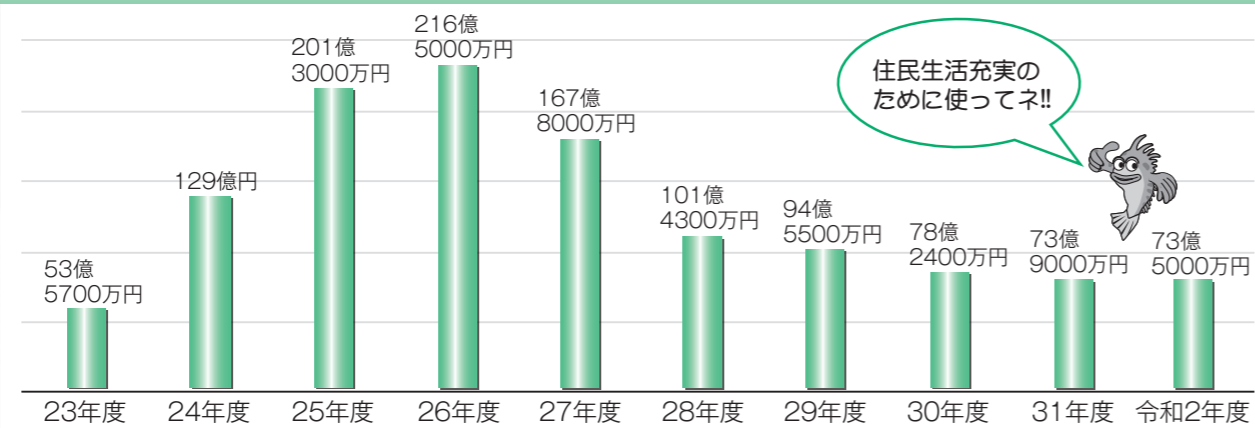


令和2年定例会3月会議を3月2日から13日までの会期で開催しました。令和2年度当初予算は、年代別に応じた細やかな対応で、「魅力あるまち」の実現に向けた編成となっております。

また、令和元年度補正予算や条例の一部改正、工事請負契約の締結など21件の議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

総括質疑1件と一般質問は9人の議員が、それぞれ町の考えを問いただきました。

過去10年間の一般会計予算の推移



※1 自主財源：町が調達するお金  
 ※2 依存財源：国・県や借金に頼るお金  
 ※金額は千の位で四捨五入しています。費目のまとめ方により町広報と異なるものもあります。

住民のお財布

住民1人当たりの予算  
 予算額 39万円  
 借金(町債) 1万6千円  
 令和2年1月1日人口割り  
 (18,716人)

# 令和2年度の

# 目玉事業

放課後児童クラブ指定管理料  
3900万円



4月から民間へ委託

プライマス400周年祭関連事業  
2409万円



4月 400周年記念祝賀会（延期）  
9月 船出祭  
11月 イルミネートサンクスギビング

災害用備蓄品食料等購入  
520万円



食料や水、ブルーシート、液体ミルク等を常備

国際村外壁等修繕工事・  
駐車場区画線設置工事 6434万円



二本線で車止め、思いやりスペースを

防犯灯修繕費用補助金  
620万円



地区管理分 263基の予定（P 6 参照）

高齢者交通安全対策  
ドライビングシュミレーターリース料  
2台 89万円



脳年齢や運転技術が30分程度で判明

## 施政方針（概要）

9つの基本目標（一部抜粋）

- 自然と調和したまちづくり
- 松くい虫被害状況把握と管理
- 地域資源を生かしたまちづくり
- 第1次産業従事者の後継者育成
- 地球にやさしいまちづくり
- 違反ごみ抑制の監視カメラ設置
- 健やかに暮らせるまちづくり
- 多忙世代へのアクアリーナ無料体験で健康増進
- ターゲットを絞った予防事業
- ひとを育むまちづくり
- 小学校英語は「英語コミュニケーション科」で統一
- 中学校英語は「七ヶ浜5ラウンドシステム」の取り組み
- ひとまち協働のまちづくり
- 行政、地域、住民、関係機関が一丸となった子ども・子育て支援
- 安全で快適なまちづくり
- LED化推進の助成制度を継続
- 通学路の安全確保
- 住民と行政の信頼関係構築
- 被災者支援等の相談窓口開設
- 町ウェブサイトで迅速な情報提供
- 長期的なまちづくり
- 七ヶ浜町長期総合計画を策定
- PDCAサイクルでマネジメント強化

## ひとロ×モ

PDCAとは  
業務の効率化を目指す方法のひとつ。  
継続的改善手法 P=計画、D=実行、C=評価、A=改善

# 予算 審査

令和2年度の各種会計予算審査は、特別委員会を設置して3月3日から12日までの日程で行いました。

各課ごとに説明を受けたあと、質疑・応答により慎重に審査しました。その後、討論・採決の結果、全会計の予算を可決しました。主な内容を要約してお知らせします。(金額は千の位で四捨五入しています)



安倍 敏彦  
副委員長



遠藤 久和  
委員長

## どのように使うのか

### 各課審査で質疑応答

#### 総務課

**危険ブロック塀  
除去等費用は  
(600万円)**

**問** 昨年度は、15万円の上限で20件の300万円であったが、新年度では20件で600万円であるが内容は。

**答** 総務課長 当初は危険ブロック塀の除去のみの予算であったが、アルミ製の安全な塀を作るための費用まで補助対象とした。

**高齢者交通安全対策は  
(89万円)**

**問** ドライビングシミュレーターを導入とのことだが、その目的と契約内容は。

**答** 交通防炎係長 高齢者の運転寿命の延伸等が目的である。専用パソコンや27インチの液晶モニター等持ち運びが可能であり、リース期間は3年である。

**災害用備蓄は  
(520万円)**

**問** 説明では食料と水を3800食分と、ブルーシート等とのことであるが、それ以外の断熱シートやタンポールベッド等を購入し備蓄する考えは。

**答** 総務課長 検討はするが今回は購入予定はなかった。特にタンポールベッド等は在庫を収納する場所の確保が課題である。



既存の備蓄倉庫では収納できる余裕がない

**防犯灯LED化は  
(620万円)**

**問** 各地区の防犯灯LED化の進捗状況は。

**答** 総務課長 各地区は順調に進んでおり現在3分の1は終わっている。今後の地区ごとの実施予定基数は以下の通りである。

湊浜11基、松ヶ浜30基、菖蒲田浜10基、花洲浜11基、吉田浜10基、代ヶ崎浜7基、東宮浜15基、要害16基、境山37基、遠山50基、亦楽17基、汐見台1丁目7基、汐見台5丁目3基、汐見台6丁目12基、汐見台南1丁目27基。

**街路灯LED化は  
(186万円)**

**問** 具体的な設置場所は。

**答** 交通防炎係長 東宮浜笠岩地区内に3カ所、遠山1丁目1番地内に1カ所、汐見台1丁目2番地内に1カ所、松ヶ浜浜地内に3カ所の合計8カ所である。

#### 健康増進課

**若年がん患者  
ターミナルケア  
支援事業は  
(36万円)**

**問** 新規事業の内容は。

**答** 健康増進課長 40歳以上は介護保険が適用され、さまざまな支援サービスを受けられるが、40歳未満の場合には制度がないので受けられない。若年がん患者ターミナルケア支援のための新事業である。

**健康づくり講演会  
(34万円)**

**問** 講演会の内容は。

**答** 健康増進課長 昨年12月に、婦人会の式典で笑いを取り入れた、福島医科大学の先生の講演が好評であり、全町民向けに実施する予定である。

#### 地域福祉課

**地域見守り事業は  
(211万円)**

**問** 災害時の避難要支援者名簿の取り扱いに困惑している地区があるが。

**答** 地域福祉課長 必ず名簿を使うのが前提で取り組みを行っている訳ではない。地区の自主防災活動や見守り活動の中で、名簿が有効的な物であれば積極的に活用していただきたい。

**代ヶ崎浜町道整備は  
(880万円)**

**問** 葦航寺付近の町道整備内容は。  
**答** 建設課長 工事延長は120メートル程である。また、擁壁が危険な状態であり、合わせて改修予定である。



道路脇が崩れている箇所もあり危険な状態

**標識のグローバル化は**

#### 建設課

**問** 道路案内板や公共施設サインへの英語表記は。

**答** 建設課長 これまで建設課で設置した案内標識等には英語表記はなかったが、今回設置する道路案内板8基には英語表記を行なう予定である。

**東北大学災害科学  
研究拠点連携は  
(25万円)**

**問** 事業規模と内容は。  
**答** 総務課長 東北大学で本町をモデル地区として、災害が起きた時のシミュレーション等を研究している。本町でのパネルディスプレイを開催したいと考えている。

# 討 論



…なので反対します



…なので賛成します

**一般会計**

**反対** 歌川 渡

次の点で反対する。

- ・消防団と協議し、団員の補充確保と分団の防災や消防活動の軽減を。
- ・公営住宅の、連帯保証人の義務付けを廃止すべきである。
- ・障害者の医療窓口一時負担を、現物給付に切り替えること。
- ・遠山・境山コミュニティセンターを、第2避難所および備蓄施設にすべきである。
- ・国の支給基準である部活動や生徒会費、PTA会費等にも支給すべきである。
- ・学校給食を無償化すべきである。

**賛成** 佐藤 衛

次の点で賛成する。

- ・行政組織の改編に取り組んでいる。また、児童福祉専門職員を配置する。
- ・災害科学世界トップレベル研究拠点に選ばれた東北大学による、フィールド連携研究を開催する。
- ・高齢者の交通対策として、ドライビングシミュレーターを導入する。
- ・子育て支援として、各種幼児健診時に、むし歯予防に効果的なフッ化物塗布を実施する。
- ・長須賀多目的広場整備工事や道路案内標識設置工事など、町民生活に必要な事業予算が計上されている。

**下水道事業**

**反対** 歌川 渡

資本費平準化債で生じた償還金利息軽減額相当分を、一般会計からの繰入金で住民負担の軽減を。

**賛成** 渡邊 淳

ストックマネジメント計画を作成し、計画的かつ効率的な施設や設備を整備する予算がある。

**国民健康保険**

**反対** 歌川 渡

必要以上の国保財政調整基金を計画的に取り崩し、国保世帯の負担軽減を求める。

**賛成** 佐藤 壮一

がん予防検診補助金や糖尿病性腎症重症化予防事業を継続しており、健康保持増進を図っている。

**介護保険**

**反対** 歌川 渡

所得や賦課区分が低い被保険者ほど介護認定率が高く、介護サービスの利用額率が低い。利用者の必要なサービスを求める。

**賛成** 熊谷明美

地域介護予防やアプリを活用した認知症対策、リハビリテーション活動支援など、適切かつ有効に利用されている。

**後期高齢者医療**

**反対** 歌川 渡

この制度は、高齢者の保険料が改正の度に増える仕組みになっている。負担ばかり増える制度は廃止すべきである。

**賛成** 仁田秀和

町は、運営主体である県広域連合と連携し、被保険者が必要な医療を安心して受けることができるよう取り組んでいる。

**水道事業会計**

**反対** 歌川 渡

送水管の老朽化に伴う入れ替えは起債が認められている。現金預金の計画的な取り崩しを行い、町民の負担軽減を求める。

**賛成** 安倍敏彦

口径別基本料金を一律500円の軽減は評価できる。水の安定供給に努め、住みよいまちづくりを目指す予算が認められる。

※公園墓地は  
反対なく全会致で可決

産 業 課

松くい虫の除去計画は  
(1456万円)

**問** 伐倒駆除の予定場所と撤去場所は。  
**答** 産業課長 伐倒駆除の予定場所は町全域である。撤去場所は七浦堤付近を予定している。

阿川沼排水機場の改修は  
(643万円)



阿川沼の水を排水する大事な施設

**問** 事業の経緯と内容は。  
**答** 産業課長 調査した結果、外部からの電源に繋げないということが判明したため、今後の停電に備え非常用の外部電源を接続できるようにする。

6次産業化の推進は

**問** 6次化に向けて、食品加工等や流通販路の拡充にも取り組む時期と考えるが、今後の取り組みは。  
**答** 産業課長 新年度から市場の流れの調査を始める。また、養殖が可能ということが判断できれば、国の補助等を考えながら養殖施設等に関して慎重に進めていきたい。

教育総務課

小学校・地区民  
合同大運動会は  
(84万円)

**問** 地区民合同になり、小学生は以前より競技時間が短縮されたとの声があるが、把握しているのか。  
**答** 教育総務課長 そのような声があるのは把握している。児童の競技時間が短縮されないよう取り組みを検討する。

## 総 括 質 疑

総括質疑とは、課ごとに質疑を行うが、十分な回答ではないと判断される場合、委員会同意のもと改めて町長への質疑を行う。

国土強靱化地域計画  
作成に関して

町長 町民とともに進めていく

**問** 国は経済財政運営と改革の基本方針をハードソフト両面において防災減災対策の国土強靱化の取り組みを進めるとしている。予算0で総合計画のスキームを活用し運営していくとの説明であったが、期間は3年と短期間の取り組みであり、この強靱化策は加速していかなければならない。

また、町民にとって災害は不安要素が高く対策には密接なものである。以上のことから、予算化を含め本計画の策定に際し、町民と協調して進めるべきと思うが。

**答** 町長 2020年までの緊急対策は、防災減災国土強靱化のための3力年緊急対策を示すものと考えている。

国土強靱化計画に基づき実施される取り組み、または、明記される事を要件化するかは、現段階では検討中であり、本年8月に内閣官房から地方公共団体に周知される予定である。なお、国土強靱化計画は、総合計画とも大きく関係して

くることから、計画案の内容は、パブリックコメントを行う予定であり、計画と取り組みを町民とともに進めていく考えである。

**問** 専門的知識から地元へのパブリックコメントを、分かりやすく説明してもらおうということでも理解して良いのか。

**答** 防災と減災に精通した学者等に審議していただき、さらに噛み砕いた上で町民の皆さんに周知したいと考えている。

**問** 県との連携は。  
**答** 県の計画にある程度は準じる形で本町も国土強靱化地域計画を作成していく。

**問** 国は3年間で7兆円という大きい額を予算化しており、防災にしっかりと勘案しながら進めていくのか。  
**答** その通りである。

# 議案審議

## 長須賀多目的広場の工事が始まります

### 工事請負契約

●令和元年度長須賀多目的広場工事(2区)

契約先 (株)大政産業  
契約額 2億5850万円  
工期 令和3年1月29日

### 質疑

**問** 指名競争入札とした理由は。  
**答** 副町長 工事量などから、地元業者で連携が取れると判断したものである。

●令和元年度台風19号に伴う小田汚水ポンプ場災害復旧工事

契約先 株式会社ウオーターエージェンシー東北中央営業所  
契約額 9097万円  
工期 令和2年3月31日  
採決の結果(2議案)  
反対なく全会一致で可決

### 条例改正

●職員の給与に関する条例の一部改正

内容  
55歳超の職員の給与を、国家公務員と同様の取り扱いとするため所要の改正を行うもの。

### 質疑

**問** 昇級させる場合に「極めて良好」と「良好」とあるが、判断基準は。  
**答** 総務課長 職員の人事評価5段階の上位2段によるもの。

●環境美化の促進に関する条例の一部改正

内容  
地方公務員法および地方自治法の特別職要件の改正に伴い、令和2年4月1日から環境美化推進員が要件を満たさなくなることから、環境美化推進員の職を廃止するため、所要の改正を行うもの。

### 専決処分の報告

●(工事請負変更契約)平成31年度七ヶ浜国際村外壁等改修工事

内容  
新たに数箇所の改修箇所が増えたため。  
契約先 丸武建設株式会社  
契約額 1億2816万円(166万円の増額)  
工期 令和3年1月29日

### 特別委員会

内容  
現在、新型コロナウイルス感染症は、終息のめどがつかない状況です。学校の休業や卒業式の中止、追悼式の縮小など、町民生活に大きな支障をきたしていると思われ、本町においても、すでに対策本部が設置され、さまざまな対策が講じられております。議会としても、事態の早期終息を願い、特別委員会を設置しました。

●(工事請負変更契約)平成31年度代々嶮地区広場整備工事

内容  
当初予定していた車止め工を県港湾事務所が施工することとなったため。  
契約先 重吉興業株式会社  
契約額 7023万円  
工期 令和2年3月19日

### 選挙管理委員・補充員の選挙

●選挙管理委員および補充員の選挙

任期満了に伴い議会において次の選挙が行われました。なお、選挙方法は議長からの指名推薦により選出しております。

選挙管理委員  
星 七代さん(4期)

山本 真理子さん(4期)  
稲妻 憲昭さん(新任)

鈴木 清弘さん(新任)  
補充員  
遠藤 力さん(新任)

稲妻 眞知子さん(新任)

米 勝次さん(新任)  
渡邊 芳光さん(新任)

任期 令和2年3月15日から令和6年3月14日の4年間

# 令和2年度の各種特別会計予算の状況

## 国民健康保険事業特別会計

22億3700万円 前年度比 10.6%増

歳出の主なもの

保険給付費 16億206万円  
※一般被保険者医療給付費・高額医療費等  
保健事業費 2535万円  
※糖尿病性腎症重症化予防事業、各種検診への補助

## 下水道事業特別会計

6億7200万円 前年度比 8.1%減

歳出の主なもの

事業費 1億560万円  
※公共汚水樹設置等工事  
※宅内マンホールポンプ設置工事

## 後期高齢者医療特別会計

1億9248万円 前年度比 1.5%増

歳出の主なもの

後期高齢者医療広域連合納付金 1億8899万円  
※後期高齢者医療広域連合への納付金

## 公園墓地事業特別会計

1685万円 前年度比 4.8%減

歳出の主なもの

総務費 781万円  
※公園墓地管理委託・墓地管理基金積立金

## 水道事業会計

収益的収入 4億6178万円 前年度比 12%減

収益的支出 4億6433万円 前年度比 10.7%減

収益的支出の主なもの

※原水費 2億3571万円  
・仙台市の受水費 3398万円  
・仙南仙塩広域水道の受水費 1億9580万円

資本的収入 33万円 前年度比 88.3%減

資本的支出 1億2860万円 前年度比 17.4%減

資本的支出の主なもの

建設改良費 1億852万円  
※配水管整備事業費 9948万円  
・人件費等  
・町内配水管布設工事等

## 介護保険特別会計

17億2942万円 前年度比 20.3%増

保険事業 17億2400万円  
歳出の主なもの

保険給付費 16億1298万円  
※給付費負担金  
・居宅介護サービス  
・地域密着型介護サービス  
・施設介護サービス

地域支援事業費 6918万円  
※介護予防・生活支援サービス事業  
介護予防ケアマネジメント作成負担金  
包括的支援事業費用(人件費等)

サービス事業 542万円  
歳出の主なもの

介護予防支援サービス事業費 512万円

# 1月会議

## 本年から 通年議会制度導入

通年議会導入後初となる1月会議を1月8日に開催し、令和2年定例会の会期日程や請願書を審議しました。

**議長挨拶**  
議会では、これまで会期中に限り活動が可能であるという制限がありました。本年より議会活動の幅を広げるために会期の通年化を実施することとなりました。1月会議は通年化の最初の議会となります。皆さま方におかれましては、今後とも特段のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

**請願**  
令和元年第4回(12月)定例会で総務産業常任委員会に付託した請願と関連する陳情を本会議で審議し、結果は次のとおりとなりました。

●政府及び国会に対し「ライドシェア」に関する意見書の提出を求める請願書  
請願者 一般社団法人宮城県タクシー協会  
会長 佐々木昌一

●ライドシェア反対、地域公共交通の充実を求める意見書採決の要請  
陳情者 自交総連東北地方連合会  
執行委員長 本間 昭

**議員提出議案**  
●「ライドシェア」と称する「白タク」行為の容認に反対する意見書の提出  
●ライドシェアの導入に反対し、地域公共交通の充実を求める意見書の提出

内容  
国においては、地域公共交通の重要性に鑑み、国民の安全を脅かすとともに、地域公共交通に大きな混乱をもたらす「ライドシェア」と称する「白タク」行為を容認することのないように強く要望するものです。

**特別委員会**  
●議会活性化検討特別委員会の設置

内容  
近年、議会基本条例の制定等による地方議会の活性化策が全国的に図られており、県内の町村議会においても、特別委員会等を設置し、議会活性化に取り組んでおります。本町議会においても、平成29年に特別委員会を設置し、通年議会制度等の活性化策に取り組んできております。

**工事請負契約**  
●令和元年度長須賀多目的広場整備工事

契約先 グリーン産業株式会社  
契約額 2億7258万円  
工期 令和3年1月29日



**採決の結果**  
反対なく全会一致で採決

# 2月会議

2月会議を2月3日に開催し、1件の工事請負契約を審議しました。

**採決の結果**  
反対なく全会一致で可決

## 小中学校のネットワーク環境を整備

令和元年度一般会計補正予算(第6号)は、歳入歳出それぞれ3億4433万円を減額し、83億5579万円としました。

主なものは、国際村照明機器の購入や小中学校情報通信ネットワーク環境の整備事業、アクアリーナB棟の漏水等復旧工事などです。本議案は原案のとおり可決しました。

# 補正予算

### 質疑

**問** 小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事(1億3188万円)

**答** 整備工事の内容は、教育総務課長 国の事業である「IGAスクール構想」対応のため、LAN整備をするものである。

**問** アクアリーナB棟漏水等復旧工事(900万円)

**答** 以前の工事の時に漏水などは分からなかったのか。

**答** 生涯学習課長 いろいろな箇所を段階的に修繕している中で漏水が見つかった。詳細検査の結果、緊急性があったので補正で対応した。

**問** 防犯灯修繕費用補助金(416万円)

**答** 補助金の減額理由は、総務課長 今年度の各地区からの要望分が終了したため減額したものである。

**問** 国際村舞台照明機器購入事業(395万円)

**答** 照明機器の耐用年数は、国際村事務局長 耐用年数は15年である。オープン時より使っていたが、老朽化で壊れてしまった。



これまでステージやアーティストを照らし続けてくれたスポットライトを交換します

**問** ふるさと納税協力事業者返礼品発送等委託料(243万円)

**答** 委託料の追加要因は、政策課長 焼き海苔や12月からのみお七ヶ浜のプロテインを返礼品に追加したところ伸びたためである。

**問** 狭あい道路整備事業 工作物等撤去工事補助金(180万円)

**答** 建設課長 当初の予算額に満たなかったため減額したものである。

**問** 交通安全指導員報酬(74万円)

**答** 報酬の減額理由は、総務課長 定数に満たなかったため減額したものである。

### お も な 内 容

	一般会計	補正額
歳入	繰入金を減額	△3億1881万円
	地方消費税交付金を減額	△2109万円
	公園墓地事業特別会計繰入金に追加	2359万円
	町債	2280万円
	笹山高台住宅団地分譲による売払収入	886万円
歳出	小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事	1億3188万円
	アクアリーナB棟漏水等復旧工事	900万円
	グローバル人材育成事業基金積立へ追加	890万円
	国際村舞台照明機器購入代	395万円

※金額は千の位で四捨五入しています。



一般質問一覧表

3月会議の一般質問は、12日と13日の2日間行い、9人が活発な議論を展開しました。  
内容は質問者の原稿を原文に近い形で16ページから24ページに掲載しています。なお、タイトルは通告のとおりです。

**熊谷 明美 …… 16ページ**

- 産後ケアと子育て世代の包括支援を

**仁田 秀和 …… 17ページ**

- 環境保全を主体とした住民との協働によるまちづくりについて
- 防疫体制の強化策について
- 復興計画の完了にあたり、今後の町の運営について

**安倍 敏彦 …… 18ページ**

- 七ヶ浜町民プールの再開について

**遠藤 久和 …… 19ページ**

- 放課後児童クラブの運営について
- 道路の危険箇所への対策について
- 御用邸誘致活動について

**歌川 渡 …… 20ページ**

- 通学路の安全確保と防犯灯の管理
- 要介護認定者に「障害者控除対象認定書」の通知を
- 国保税の子ども均等割軽減を

**木村 稔 …… 21ページ**

- 防災部門の強化による安心・安全の確保について
- 子育て支援センターの休業日について
- 子ども医療費助成制度の所得制限撤廃について

**遠藤 喜二 …… 22ページ**

- 町営住宅家賃等の滞納に関する事務等について

**佐藤 直美 …… 23ページ**

- 英語検定試験について
- 中学校部活動後のスクールバス導入について

**渡邊 淳 …… 24ページ**

- H28年改正の地球温暖化対策推進法への対応を問う
- 長須賀多目的広場整備工事について

ズバリ

町政を問う

3月会議 提出議案採決結果一覧 (3/2~3/13)



賛否が分かれた案件を採決一覧表に、全会一致の案件は名称のみ掲載しました。なお、議案名は略して記載しています。

●賛否が分かれた議案等

議案名	掲載ページ	賛成	反対	議決結果	佐藤直美	小林倫明	仁田秀和	木村稔	熊谷明美	佐藤壮一	安倍敏彦	遠藤喜二	渡邊淳	遠藤久和	佐藤梶信	歌川渡	佐藤衛	岡崎正憲
令和2年度一般会計予算	9	11	2	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度下水道事業特別会計予算	9	11	2	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度国民健康保険事業特別会計予算	9	11	2	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度介護保険特別会計予算	9	11	2	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度後期高齢者医療特別会計予算	9	11	2	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度水道事業会計予算	9	11	2	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対 議長(岡崎正憲)は採決に加わらない。

●全会一致の議案等

条例改正ほか	掲載ページ
○選挙管理委員および補充員の選挙	11
○職員の給与に関する条例の一部改正	11
○都市計画税条例の一部改正	—
○環境美化の促進に関する条例の一部改正	11
○監査委員条例の一部改正	—
○(議員提出)議会委員会条例の一部改正	—

予算関係	掲載ページ
○令和2年度公園墓地事業特別会計予算	9
○令和元年度一般会計補正予算(第6号)	12
○令和元年度下水道事業特別会計補正予算(第4号)	—
○令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	—
○令和元年度公園墓地事業特別会計補正予算(第2号)	—
○令和元年度介護保険特別会計補正予算(第5号)	—
○令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	—
○令和元年度水道事業会計補正予算(第1号)	—



契約関係	掲載ページ
○工事請負契約「令和元年度長須賀多目的広場整備工事(2工区)」	11
○工事請負契約「令和元年度台風19号に伴う小田汚水ポンプ場災害復旧工事」	11
○(専決処分)工事請負変更契約「平成31年度七ヶ浜国際村外壁等改修工事」	11
○(専決処分)工事請負変更契約「平成31年度代々崎浜地区広場整備工事」	11

※傍聴される方には、一般質問の要旨が記載されている資料を配布しています。





に っ た ひ で か ず  
仁 田 秀 和

# 復興計画完了後の考えは

## 町長 心の復興などに 総力を挙げる

**問** 現在、本町の長期総合計画や総合戦略は、終盤を迎えており、同時に復興計画も完遂を目指し取り組んでいるところと思われる。心の復興や企業誘致、6次産業化、新ブランドの開発など課題は山積しているが、将来を見据えたときの町長の考えは。

**答** 町長 復興事業の完結により、住民の暮らしと魅力ある景観等が調和した新たな七ヶ浜の姿が実現していく。一方で被災された住民の心のケアは今後も引き続き支援が必要である。真の復興を成し遂げるため、被災者に寄り添いながら、心の復興に向けた取り組みや住民のコミュニティの充実などに総力を挙げ取り組んでいく。

# 産後ケアと子育ての 包括的支援を

## 町長 支援体制構築のため 「子ども未来課」を設置する



く ま が い あ け み  
熊 谷 明 美

**問** 核家族化や晩婚化、若年妊娠等によって産前産後の身体的・精神的に不安定な時期に、不安や孤独を感じ、うつ状態の中で育児を行う母親が増えている。全体の10〜15%が産後うつを発症しており、自殺や子供の虐待、育児放棄等へとつながっている。母子への心身ケアや育児ケアを行う改正母子健康法(産後ケア法)に基づく取り組みは。

**答** 町長 産後1年未満の母子と乳児に対してサポートを行い、安心して子育てができるよう事業内容を検討する。



**問** 産後ケアの充実を図るため保健師や助産師、看護職経験者等の人材確保と育成の考えは。

**答** 健康増進課長 現状を見極めながら状況に応じて現在の保健師で行っていく。保健師のスキルアップは行っている。

**問** 産後ドゥーラやサポート団体があるが、連携の考えはないか。

**答** 今後、さまざまに模索していく上で、貴重な情報としたい。

**問** 病院や診療所、助産所、支援施設等との連携は。

**答** 町長 町内には該当する医療機関等は無いが、今後事業を実施する上で連携は不可欠であり、方法を模索したい。

**ひとこめ**  
産後ドゥーラとは  
サポートを必要とする産後間もない母親に、家事や育児をサポートする専門家。

**問** 妊娠前から子育て期(18歳)までワンストップ窓口で、各ニーズに合った切れ目のない支援(ネウボロ)を実施するため、子育て世代包括支援センターを設置する考えはないか。

**答** 児童福祉部門と母子保健部門を統合し、切れ目のない支援体制を構築するため「子ども未来課」を設置する。



さまざまな形で子育てサポート

**問** 母子保健コーナー(18歳)までワンストップ窓口で、各ニーズに合った切れ目のない支援(ネウボロ)を実施するため、子育て世代包括支援センターを設置する考えはないか。

**答** 保健師がその任に当たっている。その他に県から児童福祉を専門とする職員の派遣や保育士、臨床心理士、精神福祉士等とタッグを組んでサポートをしていきたい。

**問** 子育て手帳や祖父母手帳の発行は。

**答** すまいる通信に「子育てヒント帳」として掲載してきたものを冊子にして、子ども未来課や子育てサポートセンター窓口で置く。

**問** 子育てに関する情報の配信や成長を日記形式で記録し、家族で情報を共有できる子育て支援無料アプリを配信する考えはないか。

**答** 子育てポータルサイトで情報を発信している。無料アプリは今のところ考えていない。

**問** 現在設置されているファミリーサポート事業の拡充と周知方法の見直しは。

**答** 地域福祉課長 サイビスの内容や利用方法等、丁寧な広報の仕方周知していく。

# 非常時の体制を万全にせよ

## 町長 行動計画を策定している

**問** 地方創生の推進を目的とした部署を創設する考えは。

**答** 社会の状況や住民のニーズは、年月の経過で変化していく。状況や課題に応じて対応できるように、部署の統合や新設は柔軟に対応していきたい。

**問** 広大な都市公園の維持管理は、町の重要な課題になる。住民参画や民間企業の誘致も必要である。そのために市街化調整区域から市街化区域への変更も考えなければならぬと思つた。

**答** これまでも進めてきた住民参画や各種団体によるボランティア活動の推進が、より必要不可欠と考えている。また、市街化調整区域を変更することは、既存の市街化区域のエリアに未利用地があることから、現段階では困難である。

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、町独自で防疫対応マニュアルを作成し、非常時の体制を万全にする考えは。

**答** 町長 感染症対策は、法に基づき、主に国および県が対策を講じることとなっている。本町としても、情報収集や町民に対する注意喚起などを行っており、新型インフルエンザ等対策行動計画を策定している。

**問** 重症化した場合にも、すぐに医療機関で適切な受診ができるような環境づくりが必要だが。

**答** 健康増進課長 医療機関との連携は、町内で完結することは難しいが、情報収集し医師会との意思疎通を強めながらやっていく。

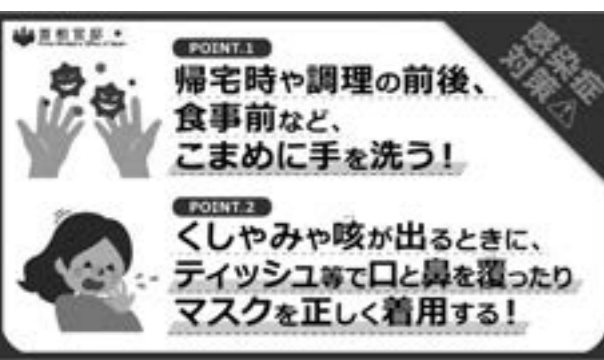
**問** 学校教育においては、休校の措置を取ったが、保護者負担も考慮する必要がある。今後の対応策として、学校を部開放するというような考えはないか。

**答** 教育長 先生方が、安全確認も含めて家庭訪問をしており、その結果報告を受けている。学校施設を借らせてほしいという要望があれば柔軟に対応したい。

**問** 防疫体制の強化を図るために、マスクや消毒液等の備蓄品をさらに充実させる考えは。

**答** 今回の物資供給状況等を勘案した場合、さらなる備蓄品の充実は今後検討する必要があると考えている。

※その他にもこんな質問もしました。  
「環境保全を主体とした住民との協働によるまちづくりについて」



厚生労働省ホームページから



あんど ひさかず  
えん 遠 藤 久 和

# 支援員や保護者との協議の場を

## 町長 具体的に取り組みたい

**問** 支援員と保護者との会議は別々にしてはまた頻度は。  
**答** 地域福祉課長 指定管理者と支援員の責任者等で調整する。支援員と保護者との協議は個別が良いのか、具体的な取り組みを考えたい。

**問** 放課後児童クラブ運営に関して、前回の一般質問で「定期的な指定管理者との協議の他に、保護者や支援員と直接の協議の場を設けるべきでは」との質問に対し具体的な方法、仕組みに取り組んでいきたいとの回答であったがその後の対応は。また、支援員の現況は。  
**答** 町長 18名の支援員中、継続を希望する15名が内定している。保護者への説明会には52名参加した。子ども未来課が直接対応を考えている。



あべ としひこ  
あん 倍 敏 彦

# 町民プールの再開時期は

## 教育長 4月中旬を目指す

**問** 町民プール改修工事のため耐震診断を実施した。その結果、大地震の振動および衝撃に対して、必要な耐力を満足しており、倒壊または崩壊する危険性が低いと判定された。令和元年5月27日に、工事請負契約を締結し、令和2年1月31日引き渡しを予定していたが、2月を過ぎても再開する気配がない。工事完了日と検査完了日、引渡日等はいつになるのか。またプールの再開延期の理由やこれまでの協議内容および問題解決策は。  
**答** 教育長 プール缶体の施工方法は、けん作業と下地塗装、表面塗装の塗工を実施した。その後1月22日に現場検査を実施した。再開に向け全館清掃やプール用水注入、循環設備の調整、水温調整をした。水質検査

**問** 町民プール改修工事のため耐震診断を実施した。その結果、大地震の振動および衝撃に対して、必要な耐力を満足しており、倒壊または崩壊する危険性が低いと判定された。令和元年5月27日に、工事請負契約を締結し、令和2年1月31日引き渡しを予定していたが、2月を過ぎても再開する気配がない。工事完了日と検査完了日、引渡日等はいつになるのか。またプールの再開延期の理由やこれまでの協議内容および問題解決策は。  
**答** 町長 2月20日に施工業者から解決策を示した旨の提案を受けており、緊急対応として2月22日施工業者と施工監理業者および塗装メーカーが現地に向いて原因調査を行った。その調査結果は、3月5日に報告を受けている。同じ3月5日に建設課や生涯学習課、施工業者および施工監理業者の4者が集まって、調査報告の内容を評価検討した。結果、さびの除去や再塗装等を優先的に進めることにした。

結果が出るまで一連の作業に3週間必要だったため、再開は2月22日を予定していた。2月19日に指定管理者から一般と幼児プールにさびが発生しているという報告を受け、建設課や生涯学習課および施工監理業者が立ち会い、目視で確認を行った結果、再開を延期し原因究明と今後の対策を早急に検討する判断をした。

**問** 町民プールの再開の日はいつになるのか。  
**答** 延期の要因であるさびの発生原因を調査後、水質検査結果までの作業工程で、約3週間が見込まれる。再開は、4月中旬と予想している。



再開が待ち遠しい町民プール

# 立体路面標示で安全対策を

## 町長 場所の選定を含め検討したい

**問** 議会報告懇談会において、交通事故が懸念される場所への安全対策の要望が毎年出されている。また、新たな箇所も出て来ている。しかし、住民要望の信号機設置や横断歩道設置等は、現況では対応が難しいという点が多く、いまだに解決の良策は見えない。危険箇所の多くの共通点は、自

動車のスピード抑制の問題である。立体路面標示の対策が有効であると思いが。  
**答** 町長 以前、遠山地区において、イメージハンブを設置し速度抑制効果がみられた。区長とも相談し、交通安全プログラム等で検討していきたい。

**問** 立体路面標示が突然現れると不評が出ている。地域の方々の事前の打ち合わせが必要と考えるが。  
**答** 場所の選定が必要であり検討したい。

# 御用邸の候補地であった

## 事実を発信すべき

### 町長 多くの機会 で周知したい

**問** 大正14年、県議会にケ岡に御用邸献納の儀が可決された。しかし、2年前の大正12年の関東大震災の影響で御嘉納はかなわなかった。しかし県議会において七ヶ浜が御用邸にふさわしい地であることが認められたことは町民にとつて誇らしい事実である。七ヶ浜の素晴らしさを発信するために

も取り組むべきと思うが考えは。  
**答** 町長 宮城県君ヶ岡調査記、七ヶ浜町史にも記載されている。しかし、あれから百年近くの経過により景観も当時より大きく変化している。前向きな提案として受け止めたい。

**問** 御用邸の東北初の候補地になったのは事実である。外国人三大避暑地と併せて子どもたちや町民にも周知すべきでは。本町の新たな魅力をマスコミにも発信していくとは重要ではないか。  
**答** 町内でも知らない方がいる。新たな魅力として広報や多くの機会 で周知に努めたい。



歴史と美しい自然のまち



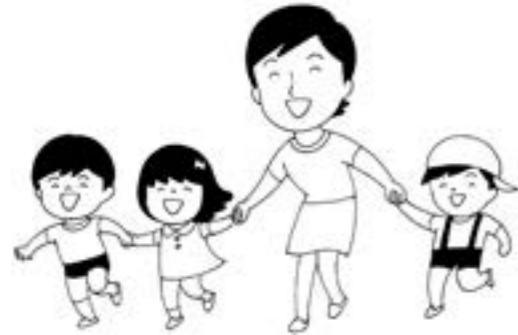
木村 稔

# 子ども医療費助成制度の所得制限の撤廃を

## 町長 所得上限の拡充か撤廃も含め再度検討したい

**問** 仙台市が子ども医療費助成の所得制限を緩和し、新たに約1万人の子どもの自己負担分を無償化することが、新聞等の報道で明らかになった。記事等で仙台市は、20年度にシステムを改修し、21年度の実施を目指すところがあるが、それと同時に、県内に広がる子ども医療費助成の格差が報道により浮き彫りになった。

**答** 町長 一般財源の恒久的な拠出となり懸念しているが、制度の緩和は、仙台市などが所得上限の拡充などを検討していることから、本町としても所得上限の拡充か撤廃も含め再度検討したい。



# 子育て支援センターの土日開館を

## 町長 ニーズを把握し検討していきたい

**問** 働いている子どもを持つ保護者等から、子育て支援センターを土曜日や日曜日も開館して欲しいとの要望がある。平日に働いている家庭のため、土日も子育て支援センターを開館させる考えはないか。

**答** 町長 人員的な対応も必要となる。今後、子育て支援において、どのようなニーズがあるのかを、他市町の利用状況や民間施設等の内容も含めて検討していきたい。



渡 わたる

# 通学路の安全確保のため防犯灯の増設を

## 町長 学校や地区と協議していく

**問** 昨年の7月末、七ヶ浜中学校止門から花浜線に渡る防犯灯の増設等を求めた。その後の対応は。

**答** 町長 七ヶ浜中学校より、防犯灯の増設の要望が出され協議した結果、16基を3月まで設置完了する予定である。

**問** 向洋中学校に向かう町道南遠山80号線の防犯灯数が少ない。増設する考えはないか。

**答** 一部地区管理となっており、学校や地区と協議していきたい。

**問** 汐見小学校プール前から町道南遠山80号線に通じる町道野山上納線の防犯灯の点灯時間が統とされていない。改修する考えはないか。

**答** 汐見小学校開校に伴う配線と、向洋中学校開校に伴う配線として設置された区域である。統が良いのか、調査をしていきたい。

**問** 汐見小学校裏門（七浦堤側）前の防犯灯5灯が24時間点灯となっている。改修する考えはないか。

**答** 確認したところ、自動点滅器が故障していたので、改修するよう指示した。

# 国保世帯の負担軽減のため子ども均等割の軽減を

## 町長 現時点では、そのような考えはない

**問** 国民健康保険加入者における18未満の子どもの人数と世帯数は。

**答** 町長 本年2月末、18歳未満の子どもの数は367人で世帯数は207世帯である。

**問** 18歳未満の子どもの均等割を免除および半額免除した場合のそれぞれの費用額は。

**答** 軽減措置を勘案しない計算で、全額免除額は1214万7700円、半額免除額は60万3850円である。

**問** 国民健康保険財政調整基金および東日本大震災復興基金の活用で、子どもの均等割を軽減する考えはないか。

**答** 現在のところ、そのような考えはない。

# 要介護認定者に「障害者控除対象認定書」発行の通知を

## 町長 ケアマネージャーが毎月の訪問で周知しており、個別通知の考えはない

**問** 65歳以上で介護保険の要介護認定を受けている人が、「障害者控除対象認定書」を受け、確定申告で減税される場合がある。すべての該当者へ申請書と手続き文書を送付周知する考えは。

**答** 文書等の周知は、町広報紙やホームページに掲載している。ケアマネージャーが毎月の訪問で周知しており、個別通知の考えはない。

**問** 昨年度の要介護認定者1から5までの各認定者数と延べ人数は。

**答** 町長 要介護1の方が144人。要介護2の方が265人。要介護3の方が169人。要介護4の方が123人。要介護5の方が99人。合計800人である。

**問** 課税所得194万9千円以下世帯の要介護認定2と要介護認定3の場合の所得税の減税額はいくらか。

**答** 要介護認定2に認定された場合は普通障害者控除が27万円、減税額は1万3500円。要介護認定3の場合は特別障害者控除が40万円、減税額は2万円となる。

# 防災・危機管理課を創設する考えは

## 町長 管理職を配置し人員的にも強化する

**問** 近年の日本では、大規模な自然災害がしばしば発生している。豪雨や大規模地震のリスクが高まっているとされる。現在、危機管理的な対応が今後増加するものと考えられる。危機管理の観点から防災・危機管理課を創設する考えはないか。

**答** 町長 指摘された通り近年は、大規模な自然災害が多く、その被害も甚大なものとなっている。当然これに対応する必要がある。

し人員的にも強化する。組織は、状況やニーズに応じて変化するものと考えており、今後も検討を続けていきたい。



さとう なおみ  
佐藤 直美

# 英検を複数回受験できる体制を

## 教育長 各学校で受験できる環境を整えたい

**問** 令和元年度から、町内の中学校で受験できる回数が年度内1回のみとなっている。複数回受験できていた機会を1回に減らしたのは主催者の意向なのか。なぜ1回のみとなったのか。

**答** 教育長 現在は、1校の開催が1回となっている。理由は、平日の日程が学校行事と重なり、土日は教職員の休日出勤の調整ができなかったためである。

**問** 受験機会を増やすために、第2回もしくは第3回の検定場所として、生涯学習センター等に準会場を設置する考えはないか。

**答** 実施環境や監督者の調整等から考えていない。まずは学校で複数回実施できるよう各小中学校に指導していく。

**問** 受験場所は、中学校や小学校でも小中学生が受験できる条件は整っている。ところが子どもにとって良いのかを各学校に相談して、ベストな環境を整えたい。

**問** 本町は、英語教育に力を入れているので、あらゆる環境下で生活している生徒児童に平等な機会を与えるためにも、英検3級以上を受験した場合のみだけでなく、5級4級も補助する考えはないか。

**答** 実施機関が、中学校卒業程度で想定している推奨目安の3級を基準としている。

七ヶ浜グローバルプロジェクトの、英語を通してコミュニケーション力

**問** 冬季間は暗くなるのが早いので、部活動は17時までとなっている。町内は街灯が少なく暗いため、一人で帰るのは危険な状況である。部活動後、安心して帰宅できるスクールバス導入の考えはないか。

**答** 教育長 導入する考えはない。仮に導入しても七ヶ浜中学校は自転車通学が可能であり、向洋中学校は徒歩圏内であることから利用者は少ないと想定される。引き続き、防犯も含めた危険箇所を、関係機関の協力を

# 部活動後のスクールバス導入を 教育長 導入する考えはない

を得ながら、交通安全プログラムにより合同点検を実施していく。今年度は、暗い通学路に街灯を増設する予定である。



Give equal opportunities!  
(平等な機会を!)

# 「思いやり・優しさ・気づかい」のある行政サービスはできないか

## 町長 記載不要の文言がありお詫びする



えん どう よしじ  
遠藤 喜二

**問** 3カ月も滞納する前の2カ月目あたりに、滞納者を直接訪問し、病氣通院等で負担が大きくなり、家賃支払いができない理由等の生活状態を確認したのか。

普通の人が見たら、黄色い紙は警告書に捉えても不思議でない。赤い紙でなかったら、まだ救われる思いである。思いやり・優しさ・気づかいが欠けた処遇ではないか。誰の指示で、何の目的で、黄色い紙で配布したのか。今後、赤い紙で出すのか。

**答** 建設課長 文書中の一部に、記載不要の文言があった事にお詫び申し上げる。また、黄色い紙にしたことは皆さまの目に止まるようにしたものである。

**問** 今回の文書内容を、町営住宅に住む高齢世帯になぜ配慮しなかったのか。

**答** 一部に、記載不要の文言があった事にお詫び申し上げる。また、黄色い紙にしたことは皆さまの目に止まるようにしたものである。

**問** 現在、町営住宅家賃の滞納世帯は。

**答** 町長 212世帯のうち、10世帯が滞納している。しかし、文書を見て支払ってくれた世帯もあった。

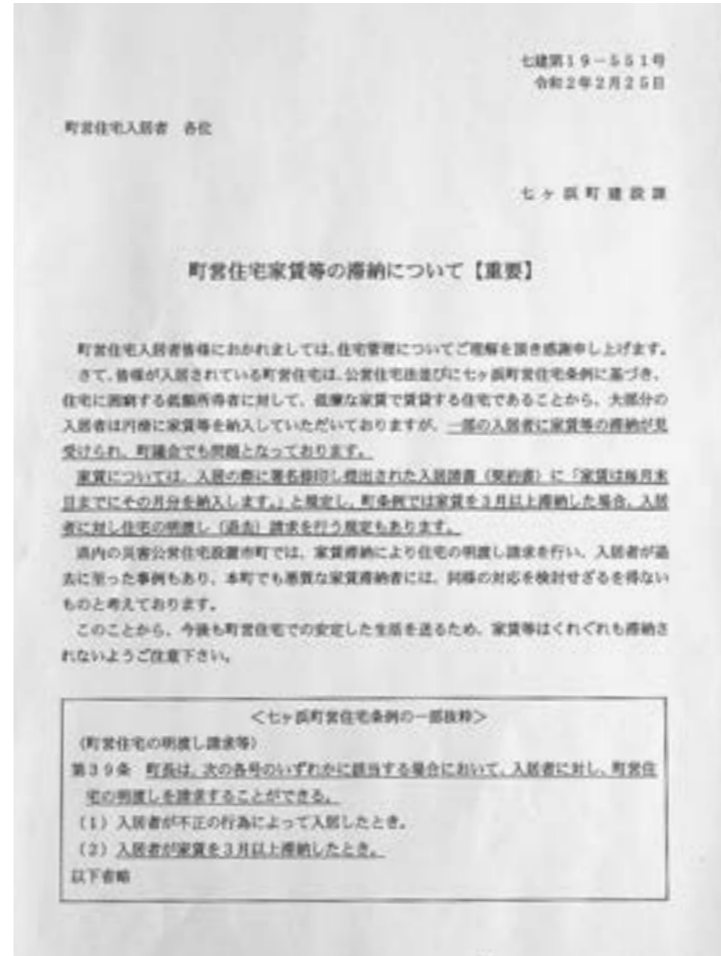
**問** 議会でも問題になっているが、議会への事前確認はしたのか。

**答** 議会には確認していない。

**問** 滞納理由の聞き取りは行っていない。今後、赤い紙で出す考えはない。明け渡し請求時に出した事例はあったとの事だが、今回、担当課長の判断で、家賃滞納抑止のため、黄色い紙で配布した。

**問** 3月6日、全戸配布された文書にお詫び文が入っていた。本来であれば管理委託している宮城県住宅供給公社からの郵送であるべきである。ソフト面でもハード面でも、町内には有能な人材は、いるので管理委託できるのではないか。下請けでも良いのではないか。

**答** 震災前の20戸から212戸となり、戸数も多く職員の配置も難しく、県内13市町と同じく公営住宅法に基づき家賃の算定、収納および各種手続きを県住宅供給公社に委託している。家賃の滞納などのチラシの配布や入居者への戸別訪問など町と共同で取り組んでいる。



花洲浜町営住宅に配布された書面

# 議会報告・懇談会の開催を中止します

広報広聴常任委員会【広聴分科会】からのお知らせ

5月に予定しておりました、議会報告・懇談会は新型コロナウイルスによる感染拡大を防止する観点から中止とさせていただきます。

そこで、昨年秋に開催した議会報告・懇談会で出た意見等を前号に掲載いたしました。掲載できなかったものを追加で掲載させていただきます。

## 町民の声

- 体育館の使用料の件で、地元七ヶ浜チームが入っても減免措置が取られない。交流事業として、他からチームを呼んだ時には減免措置をして貰いたい。
- 少子高齢化に対し、若い人々への定住化対策として、市街化調整区域を見直し、住居を増やすべきでは。
- 長期総合計画の懇談会に、若い世代の方々の参加が少ない。工夫すべきでは。
- 湊浜2丁目西側の高木剪定をしてほしい。民有地を含め対応してほしい。

- 国際村では、懐かしい映画の上映会を月1回程度できないか。観賞料金は300円程度で。
- 子ども達にインフルエンザの予防接種の補助を拡充できないか。また、ロタウイルスへの予防接種補助を考えてほしい。
- 汐見小学校周辺に、送迎のための路上駐車が多い。スペースを確保できないか。
- 汐見小学校内の、築山の松が倒壊しそうになっている。至急対応してほしい。

## 意見・要望が実現しました

- ミニストップ脇の、汐見台の看板が腐食して危険なので撤去してほしい。(撤去済)
- 小田線の歩道が途中で切れている。(3月会議に予算計上)



夜間の安全対策



歩道延長で安心ですね

- 中央公民館から菟浦田の通学路に防犯灯が少ない。(増設済)

# 温暖化対策計画で 将来を見据えては

## 町長 公共施設の省エネ達成を優先する



わたなべ かつし 渡 邊 淳

**問** 町長の施政方針の中で、SDGsも踏まえ本町の将来を見据えるところがある。環境省の「地方公共団体実行計画(区域施策)」を作り、エネルギーに関して積極的に取り組むべきと思うが考えは。

**答** 町長 地球温暖化対策推進法および地球温暖化対策計画では温室効果ガスの排出削減には、地方公共団体の対象は、事務事業編と区域施策編がある。本町は区域施策編策定の努力義務はない。事務事業編は、公共施設の省エネを機器導入により温室効果ガスの排出を削減する。区域施策編は、再生可能エネルギーの導入促進により、温室効果ガスの排出の抑制を行うためのものである。事務事業編の達成を最優先として進める。現段階では区域施策編は考えていない。

**問** 地球温暖化対策で、環境省や国交省の実証実験型事業が公募されている。これらの事業を活用し、温暖化対策に取り組むべきと思うが。

**答** 事務事業編の達成を優先し、今後の地球温暖化対策で、大規模な改修や新たな施設を計画する際は各種補助を考えるといく。

**問** 温暖化対策分野では、二酸化炭素の排出はエネルギーの消費(燃焼)とそれ以外と分けられる。エネルギーの消費から出る二酸化炭素が大半なため、替りに再生可能エネルギーで賄えれば効率が良い。本町の地形条件や各規制から再生可能エネルギーを生産するには限度がある。

**答** 先日視察した奈良県生駒市では、市民エネルギー会社が天然ガスを燃やしながら木質やプラスチックを燃やして、再生エネルギーを作り環境価値を見出している。本町の将来の姿を見出すために新電力会社を立ち上げる勢いがあっても良いのでは。

**答** 先導的取り組みはまだだ。再生可能エネルギーの先駆的な国のドイツでも破綻する懸念がある。本町では何が良いか職員も含め勉強していく。



将来はマサチューセッツ州の電気を使いたい

**問** 長須賀多目的広場整備工事の内容説明では、整備区域内の下水道管は埋設するとの話があった。下水道がすでに入っていることは、さまざまな事業を誘致するには魅力的なポイントと思っていた。再度別事業が入った時に無駄になるのではないか。

**答** 町長 県道に本管があり、整備区域から5カ所の取り出し管がある。1カ所は管理棟の排水管で使用し、ほか4カ所は県道境界より計画区域側2m付近で本管をキヤップ止めし、上流部は内部にエアーマルタルの注入を行う。将来の計画変更で下水を利用する際は、キヤップ止め箇所を外し対応可能としている。

## 多目的広場の 既存下水施設は埋めるのか

町長 キヤップ止めなので戻せる

# 委員会レポート

## これも議会の仕事です

### 総務産業

コミュニティバスの効率的で合理的な運行のために、埼玉県加須市と吉見町を視察しました。

#### 3パターンの運行形態

加須市は、幹線として市を南北に縦断するシャトルバスや人口が集中する駅周辺エリアを循環バスが運行している。支線としては、幹線で対応できない地域をきめ細かくカバーするデマンド型乗り合いタクシーと3パターンで運行し、市内全域をカバーしている。

#### コミュニティバスを廃止

吉見町は、国道や鉄道がないことなど本町に似ている。コミュニティバスを廃止して、すべてデマンド型乗り合いタクシーに切り替え、朝夕は町外に向かう民間のバス停

### 総務産業常任委員会 地方交通対策 について

に直結し、日中は病院や買い物など、ドアツードアで運行している。さらに、財政的にも減額されている。

今後も公共交通機関としてどのような運行形態があるのか、調査研究を進めていきます。



デマンド型乗合タクシーの予約センターでは3人体制で受付業務をしています(加須市)

### 広報広聴

#### 広報分科会

#### 読みやすい・分かりやすい 議会だよりを目指して

1月20日から21日まで、群馬県榛東村議会と埼玉県寄居町議会の、広報編集方針等を視察しました。榛東村議会の広報は、全国議会広報コンクールで、平成30年度に編集デザイン部門で「奨励賞」を受賞しました。特色は、住民参加として「発掘！輝く村人」コーナーを設け、他の模範となる村民を紹介し、その活動が広く周知されることや村民に元氣と勇気を与えてくれる記事です。

寄居町議会の広報は、全国議会広報コンクールで、平成29年度から令和元年度まで「最優秀賞」を受賞しました。「読まれない

#### 広報広聴常任委員会

い議会だよりには、出さ意味なしの方針です。特色は、写真で伝えること。また、表紙の写真で内容が分かるようにすること。今回の視察を活かし、より良い議会だよりの編集に努めてまいります。



寄居町の議会だよりの表紙は斬新なデザインを取り入れています

## 議会活性化

### 議会活性化 検討特別委員会

構成  
委員長 仁田秀和  
副委員長 佐藤 衛  
委員 議長を除く全議員

## コロナウイルス

### 新型コロナウイルス 感染症対策特別委員会

構成  
委員長 佐藤 衛  
副委員長 安倍敏彦  
委員 議長を除く全議員

## 議会基本条例・ 倫理条例について

1月会議で設置された議会活性化特別委員会では、議会基本条例や倫理条例を導入する必要性を調査研究することになりました。

今後の進め方として、「通年議会」導入の際に講演をいただいた東北大学大学院の河村准教授より再度講演をいただき、その後先進地への視察研修を予定しております。

これからますます多様化するニーズに応えるために、議会としても時代に即した対応が求められています。今後も、市民の負託に応えるべく、責務を自覚し、慎重審議が図られるよう取り組んでまいります。

#### ひとこま

**議会基本条例とは**  
地方分権と地方自治の時代にふさわしい、市民に身近な地方政府としての議会および議員の活動の活性化と充実のために必要な議会運営の基本事項を定めたもの。

**倫理条例とは**  
二元代表制の翼を担う議会議員の、政治倫理の基本となる事項を定めることにより、議員の政治倫理の確立と向上を図り、住民に信頼される公正で民主的な行政の発展に寄与することを目的とした条例である。

## 4月16日、全都道府県に緊急事態宣言 不要不急の外出自粛要請

3月3日に新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置し、3月24日、各担当課長より説明を受け、長期休業における児童・生徒や放課後児童クラブの生活状況等に関する意見交換を行いました。また、会議自粛要請により、町長および副町長、議長、副議長(対策委員長)と協議(26日、4月1日、14日、24日、5月1日)した結果、関係しては、全議員にリアルタイムで報告しております。

町本部会議では、各種行事の自粛要請や、公共施設の閉館延長および町内各小中学校を5月31日まで休業いたしました。また、学校休業期間中の



感染予防には手洗いが有効とされています

③ 間近で会話や発声をする  
**密接場面**

② 多数が集まる  
**密集場所**

① 換気の悪い  
**密閉空間**



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。

日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

厚生労働省ホームページから

# クイズ?

〈3つの中から選んでね〉

問1 住民一人当たりの予算額は、いくら  
でしょうか。

- ① 38万円
- ② 39万円
- ③ 40万円

問2 令和2年定例会の会期は、何日間  
でしょうか。

- ① 356日間
- ② 360日間
- ③ 365日間

問3 表紙の撮影場所はどこでしょうか。

- ① 多聞山
- ② 君ヶ岡公園
- ③ 大木囲貝塚

応募方法： はがきにクイズの答え、氏名、住所、  
年齢、議会へのご意見を書いてお送り  
ください。(メール可)

正解者の中から抽選で3人の方に図  
書券を進呈します。

あて先：〒985-8577

七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5-1  
七ヶ浜町議会事務局 議会だより係  
Eメール gikai@shichigahama.com

締切日：令和2年6月15日(当日消印有効)

前号の答え：問1 ① 問2 ③ 問3 ②  
当選者：北野洋子さん、尾形弘子さん  
伊藤妃奈さん

## 議会を監視するのはみなさんです。

一次の6月会議は6月2日開会予定ですー

詳しくは議会事務局まで TEL357-7435  
または、町ホームページ「町民便利帳」を  
ご覧ください。

<http://www.shichigahama.com>

発行責任者  
議長

岡崎 正憲

熊谷 明美  
木村 秀和  
仁田 倫明  
小林 直美  
佐藤 久和  
遠藤 衛  
副委員長  
佐藤 久和  
委員 佐藤 衛  
佐藤 久和  
佐藤 衛  
副委員長  
佐藤 久和  
委員 佐藤 衛  
佐藤 久和  
委員 佐藤 衛  
佐藤 久和

広報広聴常任委員会

小林 倫明

●新型コロナウイルスが世界中で広まっています。町民の皆さまにおかれましては、うがいや手洗い、マスク着用等の感染予防に努めていただくとともに、冷静に行動してくださるようお願いいたします。

編集後記



今回の表紙

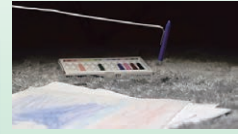
君ヶ岡公園で花見をしていた子どもたちです。右より高橋乃依さん(6年生)、相澤芽生さん(3年生)、佐々木ひかりさん(長年長)、佐藤葵さん(6年生)。

## 『30秒のCMに町の魅力をぎゅぎゅっと!』 目指せ2連覇・3連覇

今回は、「2019みやぎふるさとCM大賞」で見事【KHB大賞】に輝いた『ぎゅぎゅっと!七ヶ浜』を制作・撮影した映像制作チームll357の渡邊拓弥さん、鈴木あきさんを紹介します。



わたなべたくみ 渡邊拓弥さん(笹山) すずき 鈴木あきさん(花洲浜)



白いハンガーを消すと  
浮いているよう



### ふるさとCMを制作・撮影したきっかけは?

渡邊さん 仙台や関東で仕事をしていた時は、七ヶ浜出身の自分がすごく頑張って有名になったらという気持ちでやっていましたが、いざ戻ってきた時に何もない自分に気付きました。知り合いにいろいろ相談していた時にみやぎふるさとCMの話になり、町の担当の方を紹介していただきました。生意気だとは思いますが、「大賞を取りますので制作させて下さい!」とお話させていただき、とんとん拍子で話が進みました。

### 町民の皆さんの反応は?

渡邊さん アクアゆめクラブで働いているのですが、窓口に来て下さった沢山の方が「この間テレビ出てたね〜。」と言って下さり、放送を見てくれていたと分かってとても嬉しかったです。

### 今回のCM制作・撮影したなかで、一番大変だったことは?

鈴木さん 役場の担当の方々が企画しコンテまで作って下さって、その後皆さんのイメージに合うように二人で撮影しました。クーピーの部分ですが、実は写真を撮ってつなげて動画にしました。クーピーにグーガンでハンガーをつけ、クーピーの写真を撮って、ちよつとずつ動かして写真を撮っての繰り返しでした。撮影した700枚位の写真から映りこんでいたハンガーを消す作業が大変でした。

### 今後の目標や、七ヶ浜でやっていきたいことは?

渡邊さん・鈴木さん 今まで、みやぎふるさとCM大賞で2連覇したところはあるので、3連覇が目標です!そして沢山の人に七ヶ浜に来てもらえるよう、いろいろ企画しているので実現していきたいです。

### 町への要望は?

渡邊さん・鈴木さん 働いている方にも、住んでいる方にも、町にもっと興味をもって町をもっと好きになってほしいと思います!